

# 日本好配当リバランスオープンの運用状況

日本好配当リバランスオープン  
追加型投信／国内／株式

2021年7月20日

## 1. 4月以降のパフォーマンス推移

4月以降、当ファンドのパフォーマンスは、-4.0%(7月15日まで)となり、参考指数の日経500種平均株価を下回る結果となりました。(図表1) 3月下旬までは「バリュー株」優位の流れに乗り、当ファンドも好調に推移しましたが、4月は一転して苦戦する展開となりました。この背景には、長期金利が上昇から低下に転じたことが契機となり、好調であったバリュー株に利益確定と見られる売り圧力が強まったことが挙げられます。

その後は、株式市場が大きく下落した局面では、ファンドの特徴である相対的に高い配当利回りが下支え要因となり、底堅く推移する場面も見られましたが、新型コロナウイルスの変異株への警戒感などから株式市場の上値も限定的となり、当ファンドも一進一退の動きとなりました。

## 2. 7月のリバランス実施状況

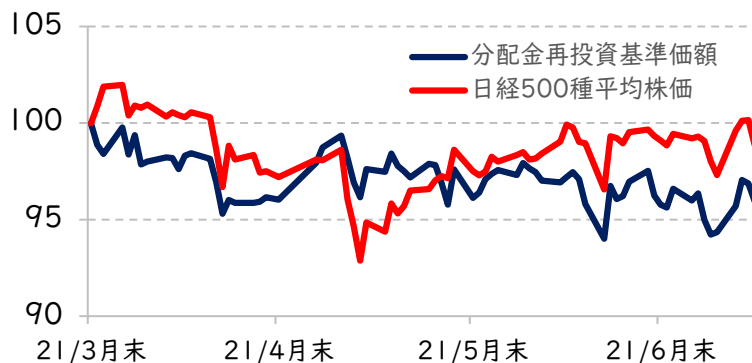
7月初めに、6月末時点の予想配当利回りデータのランキング等に基づく組入銘柄の入れ替えと投資比率の調整を行いました。この結果、保険業や鉄鋼、情報・通信業、銀行業、その他金融業などの組入比率が上昇し、繊維製品、電気・ガス業、サービス業、証券・商品先物取引業、海運業などの組入比率が低下しました。

(図表2)

ポートフォリオの予想配当利回りは、リバランス前の4.46%から、リバランス後は4.51%へ0.05%上昇しました。(6月末時点)

(図表1) 4月以降のパフォーマンス推移

[2021年3月31日～2021年7月15日 日次]



※分配金再投資基準価額、日経500種平均株価は2021年3月31日を100として指数化  
※分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を当該分配金(税引前)が支払われた決算日の基準価額で再投資したものと計算した基準価額です。

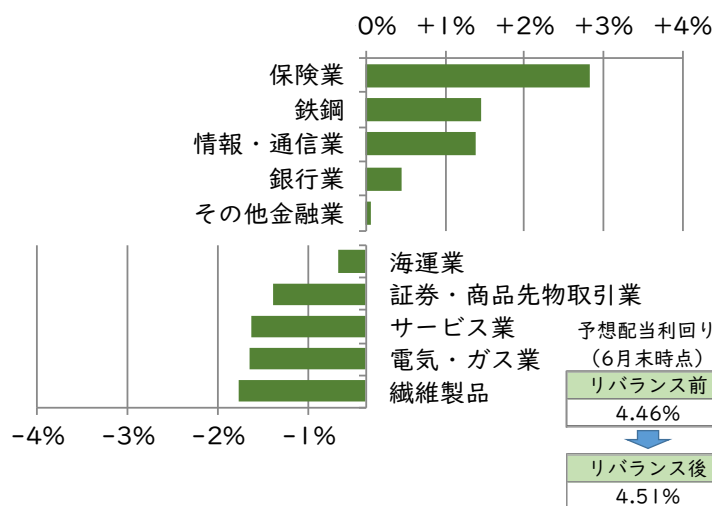
なお、分配金再投資基準価額は1万円当たり、信託報酬控除後です。

※日経500種平均株価はブルームバーグを基に岡三アセットマネジメントが指数化したものです。また、ファンドのベンチマークではありません。

※グラフは、過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグより岡三アセットマネジメント作成

(図表2) 予想配当利回りと業種別構成比の変化



[業種別構成比は2021年7月15日の時価で計算]

※グラフは組入業種の当ファンドの純資産総額に対する比率の変化を表し、

変化幅上位・下位の5業種のみを示しています。

※予想配当利回りはリバランス基準日時点の単純平均です。

※リバランス前のポートフォリオを保持した場合と、実際のポートフォリオを比較したものです。

(出所) ブルームバーグより岡三アセットマネジメント作成

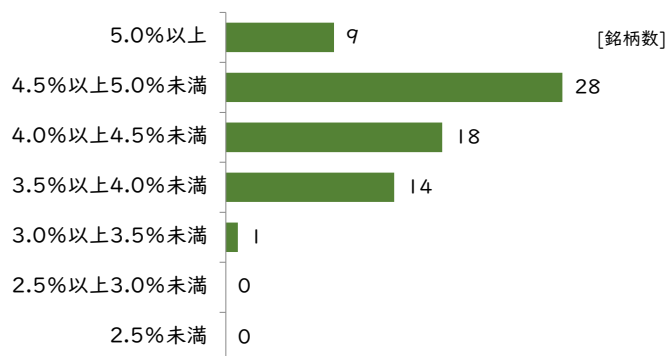
### <本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、「日本好配当リバランスオープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はおお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

日本好配当リバランスオープン  
追加型投信／国内／株式

また、ファンドに組み入れている全ての銘柄は、予想配当利回りが3%以上となっており、5%以上の銘柄も9銘柄組み入れています。(図表3)

(図表3) 予想配当利回り分布

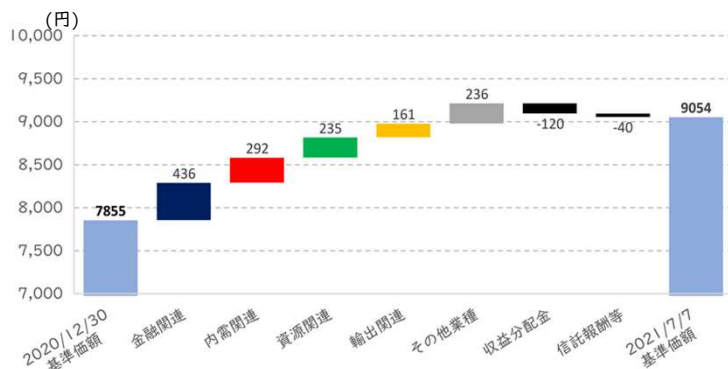


(出所) ブルームバーグより岡三アセットマネジメント作成 [2021年7月15日現在]

3. 2021年上半期の振り返り

東証33業種を当社独自に【内需関連業種】【輸出関連業種】【資源関連業種】【金融関連業種】【その他業種】に分類し、上半期(12/30~7/7)の業種別の基準価額への寄与額を見てみると、【金融関連業種】が最も大きく、次いで【内需関連業種】が大きくなりました。(図表4)

(図表4) 上半期業種別の基準価額への寄与額



【金融関連業種】については、米国長期金利の上昇による業績改善期待が株価上昇につながったと思われます。【内需関連業種】においては、特に建設業の寄与額が大きく、これは、国内の堅調な土木工事に加えて建築受注の改善を受けた業績回復期待による株価上昇のためと考えられます。また、増配を含む積極的な株主還元も、株価にポジティブな影響があったと見ています。

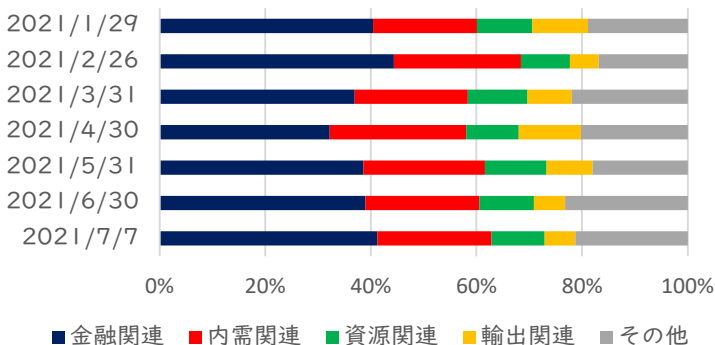
また、上記の業種分類に基づいて、各月末及び7月7日の組入比率を見てみると、一貫して【金融関連業種】が40%前後と高く、【内需関連業種】が20%程度と続いています。(図表5)

※上記の数値は、日々の資料を基に簡便法で試算した概算値であり、必ずしも基準価額の変動を正確に示したものではありません。  
※円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

内需関連業種	水産・農林業、建設業、食料品、医薬品、陸運業、倉庫・運輸関連業、情報・通信業、小売業、不動産、サービス業
輸出関連業種	機械、電気機器、輸送用機器、精密機器
資源関連業種	鉱業、石油・石炭製品、卸売業
金融関連業種	銀行業、証券・商品先物取引業、保険業、その他金融業
その他の業種	上記以外の業種

これら2つの業種は、上半期において当ファンドの基準価額上昇に大きく寄与し、組入比率もまだ上位の状況が続いています。今後も、こうした業種の株価上昇が続けば、当ファンドにおいても良好なパフォーマンスが期待できると考えています。

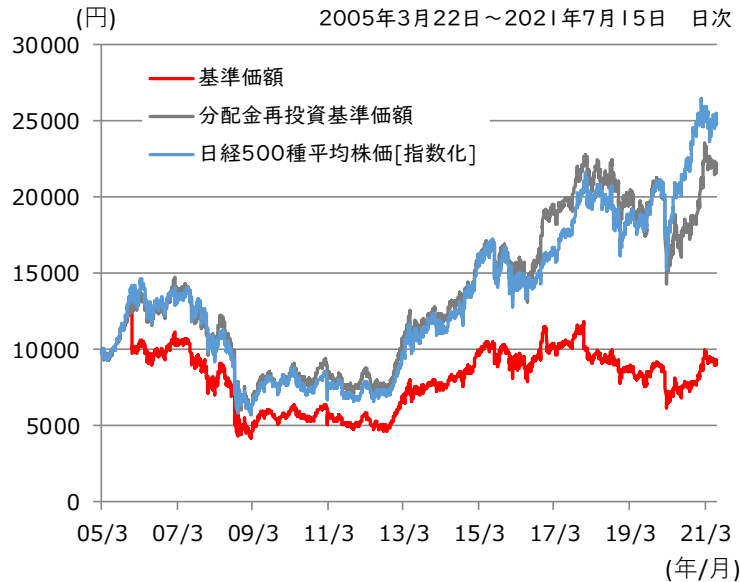
(図表5) 月末における業種別組入比率



※各業種の時価合計をポートフォリオの株式時価合計で除した比率です。

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「日本好配当リバランスオープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客

**日本好配当リバランスオープン  
追加型投信／国内／株式**
**4. 基準価額、分配金等の実績**
**設定来の基準価額の推移**


※基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。  
 ※基準価額は、設定日前営業日を1万口当たりの当初設定元本としています。  
 ※分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を当該分配金（税引前）が支払われた決算日の基準価額で再投資したものと計算した基準価額です。  
 ※日経500種平均株価は、岡三アセットマネジメントが指数化したもので、設定日の前営業日を10,000としています。  
 ※日経500種平均株価は参考指数であり、ファンドのベンチマークではありません。  
 ※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグより岡三アセットマネジメント作成

**ファンドの状況**

2021年7月15日現在	
基準価額	9,146 円
分配金再投資基準価額	21,916 円
純資産総額	49.6 億円
株式組入比率	95.7 %
組入銘柄数	70 銘柄
予想配当利回り(単純平均)	4.51 %
東証一部加重平均利回り(参考)	2.01 %

※株式組入比率は、純資産総額に対する比率です。  
 (出所) ブルームバーグ、QUICKより岡三アセットマネジメント作成

**分配金の実績（直近5期）**

2021年7月15日現在	
決算期	分配金
第61期(2020年7月7日)	40 円
第62期(2020年10月7日)	40 円
第63期(2021年1月7日)	40 円
第64期(2021年4月7日)	40 円
第65期(2021年7月7日)	40 円
設定来の合計	8,510 円

※分配金は、1万口当たり、税引前です。また、分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

(作成：運用本部)

**<本資料に関してご留意いただきたい事項>**

■本資料は、「日本好配当リバランスオープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡しますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



日本好配当リバランスオープン  
追加型投信／国内／株式

日本好配当リバランスオープンに関する留意事項

【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様には帰属します。ファンドは、国内の株式等価動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。
- ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「信用リスク」があります。  
※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- 取引所における取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消すことがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>

- 購入時  
購入時手数料：購入金額（購入価額×購入口数）×上限3.30%（税抜3.0%）  
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時  
換金手数料：ありません。  
信託財産留保額：ありません。

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

- 保有期間中  
運用管理費用（信託報酬）  
：純資産総額×年率0.913%（税抜0.83%）
- その他費用・手数料  
監査費用：純資産総額×年率0.011%（税抜0.01%）

有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等を投資信託財産でご負担いただきます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）

- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。



**販売会社**

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれる場合があります。

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
<b>(金融商品取引業者)</b>					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○		○
岡三オンライン証券株式会社	関東財務局長(金商)第52号	○	○	○	
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
アーク証券株式会社	関東財務局長(金商)第1号	○			
藍澤證券株式会社	関東財務局長(金商)第6号	○	○		
阿波証券株式会社	四国財務局長(金商)第1号	○			
SMBC日興証券株式会社	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
岡安証券株式会社	近畿財務局長(金商)第8号	○			
寿証券株式会社	東海財務局長(金商)第7号	○			
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	○			
静岡東海証券株式会社	東海財務局長(金商)第8号	○			
島大証券株式会社	北陸財務局長(金商)第6号	○			
十六TT証券株式会社	東海財務局長(金商)第188号	○			
株式会社証券ジャパン	関東財務局長(金商)第170号	○			
新大垣証券株式会社	東海財務局長(金商)第11号	○			
株式会社しん証券さかもと	北陸財務局長(金商)第5号	○			
東海東京証券株式会社	東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
ニュース証券株式会社	関東財務局長(金商)第138号	○	○		
フィデリティ証券株式会社	関東財務局長(金商)第152号	○	○		
二浪証券株式会社	四国財務局長(金商)第6号	○			
北洋証券株式会社	北海道財務局長(金商)第1号	○			
益茂証券株式会社	北陸財務局長(金商)第12号	○		○	
むさし証券株式会社	関東財務局長(金商)第105号	○			○
楽天証券株式会社	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
ワイエム証券株式会社	中国財務局長(金商)第8号	○			
愛媛証券株式会社	四国財務局長(金商)第2号	○			
三京証券株式会社	関東財務局長(金商)第2444号	○		○	
三晃証券株式会社	関東財務局長(金商)第72号	○			
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○
<b>(登録金融機関)</b>					
株式会社きらやか銀行	東北財務局長(登金)第15号	○			
株式会社静岡中央銀行	東海財務局長(登金)第15号	○			
株式会社東北銀行	東北財務局長(登金)第8号	○			
株式会社東和銀行	関東財務局長(登金)第60号	○			
株式会社東日本銀行	関東財務局長(登金)第52号	○			
株式会社福島銀行	東北財務局長(登金)第18号	○			
株式会社北洋銀行	北海道財務局長(登金)第3号	○		○	

※十六TT証券株式会社は、同社にラップ取引口座を開設した場合に限ります。  
 ※東海東京証券株式会社は、同社にラップ取引口座を開設した場合に限ります。  
 ※ワイエム証券株式会社は、同社にラップ取引口座を開設した場合に限ります。

(注) 販売会社によっては、現在、新規のお申込みを受け付けていない場合があります。

**<本資料に関するお問合わせ先>**

フリーダイヤル **0120-048-214** (9:00~17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)